

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和2年2月6日(2020.2.6)

【公開番号】特開2019-214632(P2019-214632A)

【公開日】令和1年12月19日(2019.12.19)

【年通号数】公開・登録公報2019-051

【出願番号】特願2019-181618(P2019-181618)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/7028 (2006.01)

A 6 1 P 19/02 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/7028

A 6 1 P 19/02

【手続補正書】

【提出日】令和1年11月18日(2019.11.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ヒアルロン酸を含む高弾性組成物であって、

該ヒアルロン酸が、30mg/mLを超える濃度で該組成物中に存在し；

該ヒアルロン酸は130万～200万の間の平均分子量を有し；

該ヒアルロン酸は架橋しておらず、および／または化学的改質を実質的に含まず；

ここで、該組成物は、タンパク質、ヒアルロン酸とは異なるグリコサミノグリカン、ヒドロキシプロピルメチルセルロースおよび局所麻酔薬からなる群より選択される薬学的に活性な物質を実質的に含まず；

該組成物は無菌であり；

該組成物は、5.0Hzの周波数で測定したとき少なくとも約900パスカルの弾性率(G')を有し；

該組成物は、緩衝液と塩を含む、組成物。

【請求項2】

前記緩衝液がリン酸緩衝液を含む、請求項1に記載の組成物。

【請求項3】

前記リン酸緩衝液がリン酸緩衝食塩水(PBS)である、請求項2に記載の組成物。

【請求項4】

前記塩が、約10mM～約250mMの間の濃度で前記組成物中に存在する、請求項1に記載の組成物。

【請求項5】

前記塩がNaClである、請求項1に記載の組成物。

【請求項6】

NaClが、約8.47g/Lの濃度で前記組成物中に存在する、請求項5に記載の組成物。

【請求項7】

前記組成物が、約8.47g/LのNaCl、約0.047g/LのNaH₂PO₄·H₂Oおよび約0.213g/LのNa₂HPO₄を含む、請求項6に記載の組成物。

【請求項 8】

前記組成物が約 5 . 5 ~ 約 7 . 5 の間の pH を有する、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 9】

前記組成物が約 7 ~ 約 9 の間の pH を有する、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 10】

前記ヒアルロナンが約 4 0 m g / m L ~ 約 6 0 m g / m L の濃度で組成物中に存在する、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 11】

前記ヒアルロナンが約 4 0 m g / m L の濃度で組成物中に存在する、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 12】

前記ヒアルロナンが約 5 0 m g / m L の濃度で組成物中に存在する、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 13】

前記組成物が、5 H z の周波数で測定したとき約 9 0 0 ~ 約 7 , 0 0 0 パスカルの間の弾性を有する、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 14】

前記組成物が、0 . 5 H z の周波数で測定したとき少なくとも約 1 , 0 0 0 パスカルの弾性を有する、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 15】

前記組成物が、0 . 5 H z の周波数で測定したとき少なくとも約 2 , 0 0 0 パスカルの弾性を有する、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 16】

前記組成物が、0 . 5 H z の周波数で測定したとき少なくとも約 4 , 0 0 0 パスカルの弾性を有する、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 17】

ヒアルロナンを含む高弾性組成物であって、

該ヒアルロナンが、約 4 0 m g / m L の濃度で該組成物中に存在し；

該ヒアルロナンは 1 3 0 万 ~ 2 0 0 万 の間の平均分子量を有し；

該ヒアルロナンは架橋しておらず、および / または化学的改質を実質的に含まず；

ここで、該組成物は、タンパク質、ヒアルロナンとは異なるグリコサミノグリカン、ヒドロキシプロピルメチルセルロースおよび局所麻酔薬からなる群より選択される薬学的に活性な物質を実質的に含まず；

該組成物は無菌であり；

該組成物は、5 . 0 H z の周波数で測定したとき少なくとも約 9 0 0 パスカルの弾性率 (G ') を有し；

該組成物は、約 8 . 4 7 g / L の N a C l 、約 0 . 0 4 7 g / L の N a H 2 P O 4 · H 2 O および約 0 . 2 1 3 g / L の N a 2 H P O 4 を含む、組成物。

【請求項 18】

ヒアルロナンを含む高弾性組成物であって、

該ヒアルロナンが、約 5 0 m g / m L の濃度で該組成物中に存在し；

該ヒアルロナンは 1 3 0 万 ~ 2 0 0 万 の間の平均分子量を有し；

該ヒアルロナンは架橋しておらず、および / または化学的改質を実質的に含まず；

ここで、該組成物は、タンパク質、ヒアルロナンとは異なるグリコサミノグリカン、ヒドロキシプロピルメチルセルロースおよび局所麻酔薬からなる群より選択される薬学的に活性な物質を実質的に含まず；

該組成物は無菌であり；

該組成物は、5 . 0 H z の周波数で測定したとき少なくとも約 9 0 0 パスカルの弾性率 (G ') を有し；

該組成物は、約 8 . 4 7 g / L の N a C l 、約 0 . 0 4 7 g / L の N a H 2 P O 4 · H 2 O

〇および約0.213g/LのNa₂HPO₄を含む、組成物。